

南伊豆地域のごみの減量化・リサイクルを考えるワークショップ

南伊豆地域広域ごみ処理事業
ワークショップ通信 No.3
2022.11.27(日)開催

第3回ワークショップを開催しました。

第3回ワークショップを11月27日(日)に開催しました。今回は、最終回のワークショップとなり、第2回で出た意見をたたき台として、各グループで南伊豆地域のごみ減量化・リサイクルを展開するアイデアを第1候補から第3候補まで考え発表し、最後に全員で投票を行いました。



各市町の現在の取り組み状況や静岡県環境資源協会様からの先進事例の情報提供の紹介などを行った後、ファシリテーターである小野寺郷子先生からアイデアのまとめ方の説明した後、グループごとに活発な意見交換が行われました。

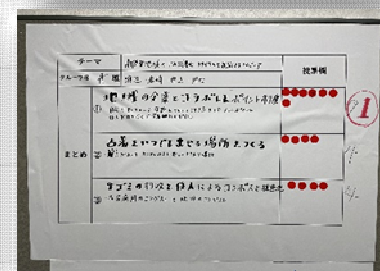
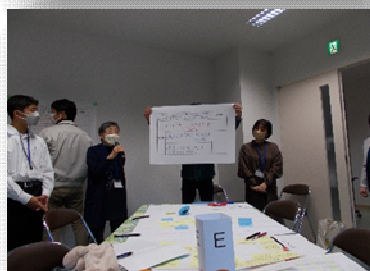
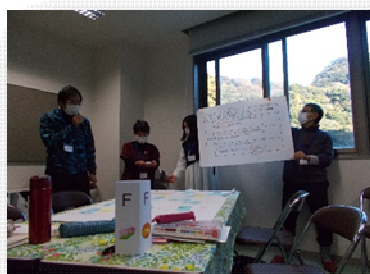
ワークショップの様子

今回は、第2回で参加者から出た意見をたたき台として、具体的な減量化・リサイクルのアイデアを3つにまとめ、発表しました。

★南伊豆地域ならではの、マスコミに取り上げられるようなもので、

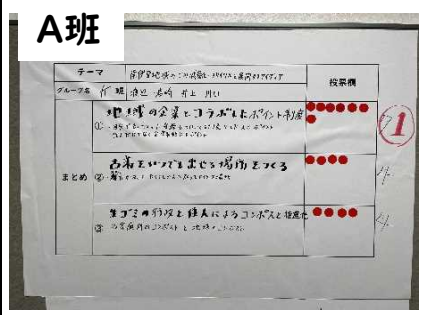
- 1 高校生の理想の未来のために
- 2 みんなで実践したい事：今すぐ→何年後の未来像
- 3 広く多くの人に続けてもらえる工夫や取り組み方

発表・投票の様子



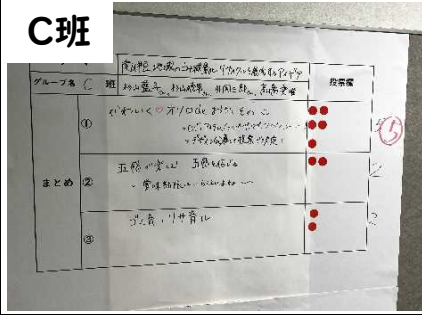
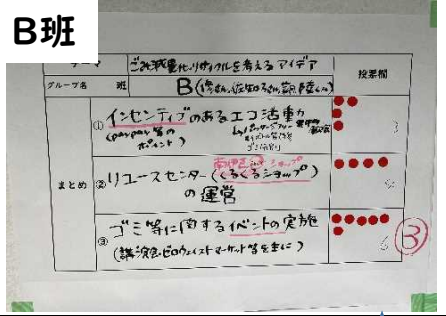
発表を行った後、1人3枚のシールにより、自分のグループ以外の良いと思った提案にシールを貼り投票を行いました。各グループの意見及び投票結果は ↓

各グループから出た提案と投票結果



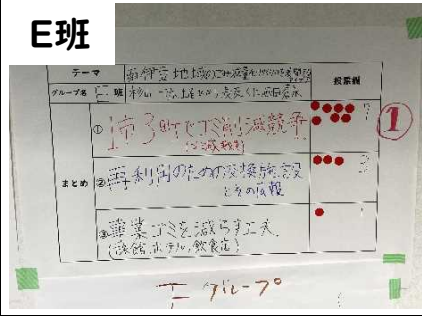
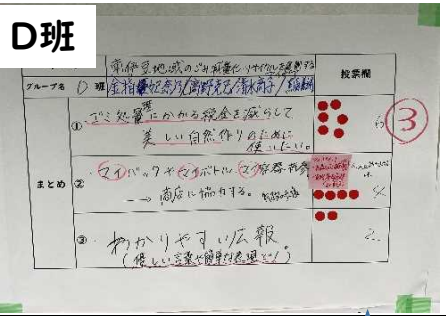
- A班**
- ① 地域の企業とコラボしたポイント制度
 - ・持参した容器を使って量り売りした人にポイント付与
 - ・住民だけでなく企業側にもポイント付与
 - ② 古着をいつでも出せる場所をつくる。
 - ・魅力があって、たくさんの人に知ってもらえる場所
 - ③ 生ごみの行政と住民によるコンポストと推進化
 - ・家庭用のコンポストと地域のコンポスト

- ① インセンティブのあるエコ活動
 - (paypay等のポイント制度) パッケージフリー：果物・飲食
 - マイボトル等の持参、ごみ分別
- ② リユースセンター（南伊豆Junkanショップ）の運営
- ③ ごみ等に関するイベントの実施
 - ・講演会やゼロウェイストマーケット等を主に開催）



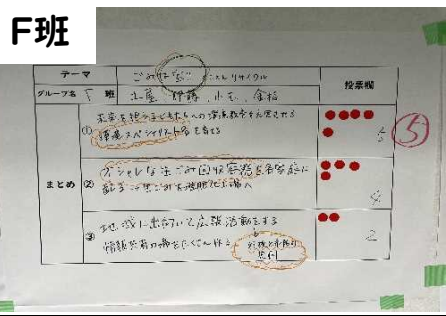
- C班**
- ① かわいく♡オソロdeおかいもの
 - ・ロゴ、アイテム（エコバック、マグ、ワッペン、シール等）
 - デザインを公募して投票で決定する
 - ② 五感で楽しむ 五感を信じる
 - ～賞味期限はいらないよね～
 - ③ ごみ育・リサ育ル

- ① ごみ処理にかかる税金を減らして
 - 美しい自然づくりのために使いたい
- ② マイバックやマイボトル、マイ容器を持参。→ 商店に協力
 - ・マイポイントで還元：お店を応援、買物客を応援
- ③ わかりやすい広報（優しい言葉や簡単な表現で!）



- E班**
- ① 1市3町でごみ削減競争!
 - ② 再利用のための交換施設とその広報
 - ③ 事業ごみを減らす工夫（旅館、ホテル、飲食店）

- ① 未来を担う子供たちへの環境教育を充実させる。
 - ・環境のスペシャリストの育成
- ② オシャレな生ごみ回収容器を各家庭に配布
 - 生ごみを堆肥化工場へ
- ③ 地域に出向いて広報活動をする。→行政と住民の共同
 - ・情報共有の場をたくさんつくる



今回、提案された施策は、今後市町へ報告するとともに今後検討するごみ減量化・リサイクルの推進施策の参考とさせていただきます。